

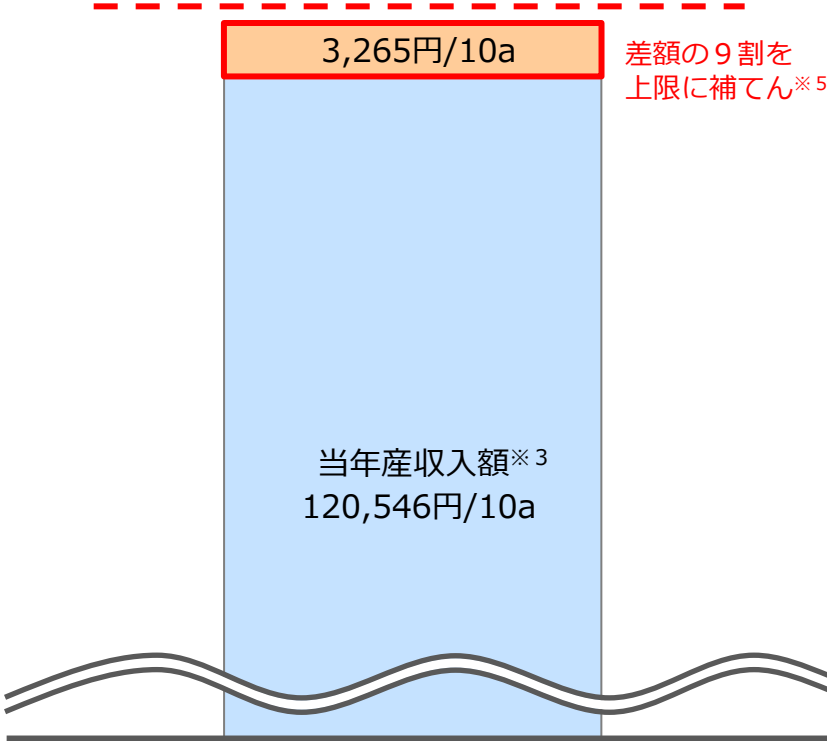
ナラシ対策：令和3年産米の当年産収入額及び補てん額（試算）

【R 2 年産：全国】

米価※¹：14,529 円/60kg
作況：99

R 2 当年産収入額※⁴ + ナラシ補てん額※⁵（試算）
123,811/10a

R 2 標準的収入額 124,174円/10a

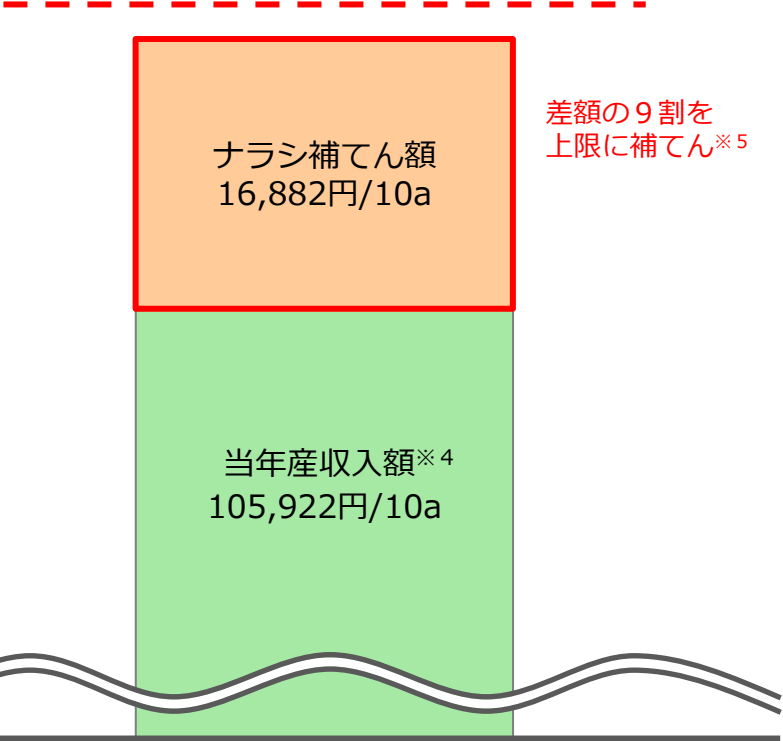


【R 3 年産：全国】

米価※²：12,903 円/60kg（※出回り～R 4 年 3 月まで）
作況：101

R 3 当年産収入額※⁴ + ナラシ補てん額※⁵（試算）
122,804円/10a

R 3 標準的収入額 124,680円/10a



※1 R2年産米価は、出回りから翌年10月までの全国の全銘柄平均価格（包装代、消費税含む）。
※2 R3年産米価は、出回りから翌年3月までの全国の全銘柄平均価格（包装代、消費税含む）。
※3 R2年産収入額は、R2年産水稻の10a当たり収量に、R2年産米価（R3年3月までの全銘柄平均価格、包装代、消費税含まず）を乗じて算出。
※4 R3年産収入額は、R3年産水稻の10a当たり収量に、R3年産米価（R4年3月までの全銘柄平均価格、包装代、消費税含まず）を乗じて算出。
※5 実際の補てん額は、地域ごとに定められた標準的収入額等に基づき、麦や大豆等の他のナラシ対象作物ごとの収入差額を合算相殺して算出。

ナラシ対策：各年産の加入状況等

○ 加入申請件数・面積・主食用米のカバー率

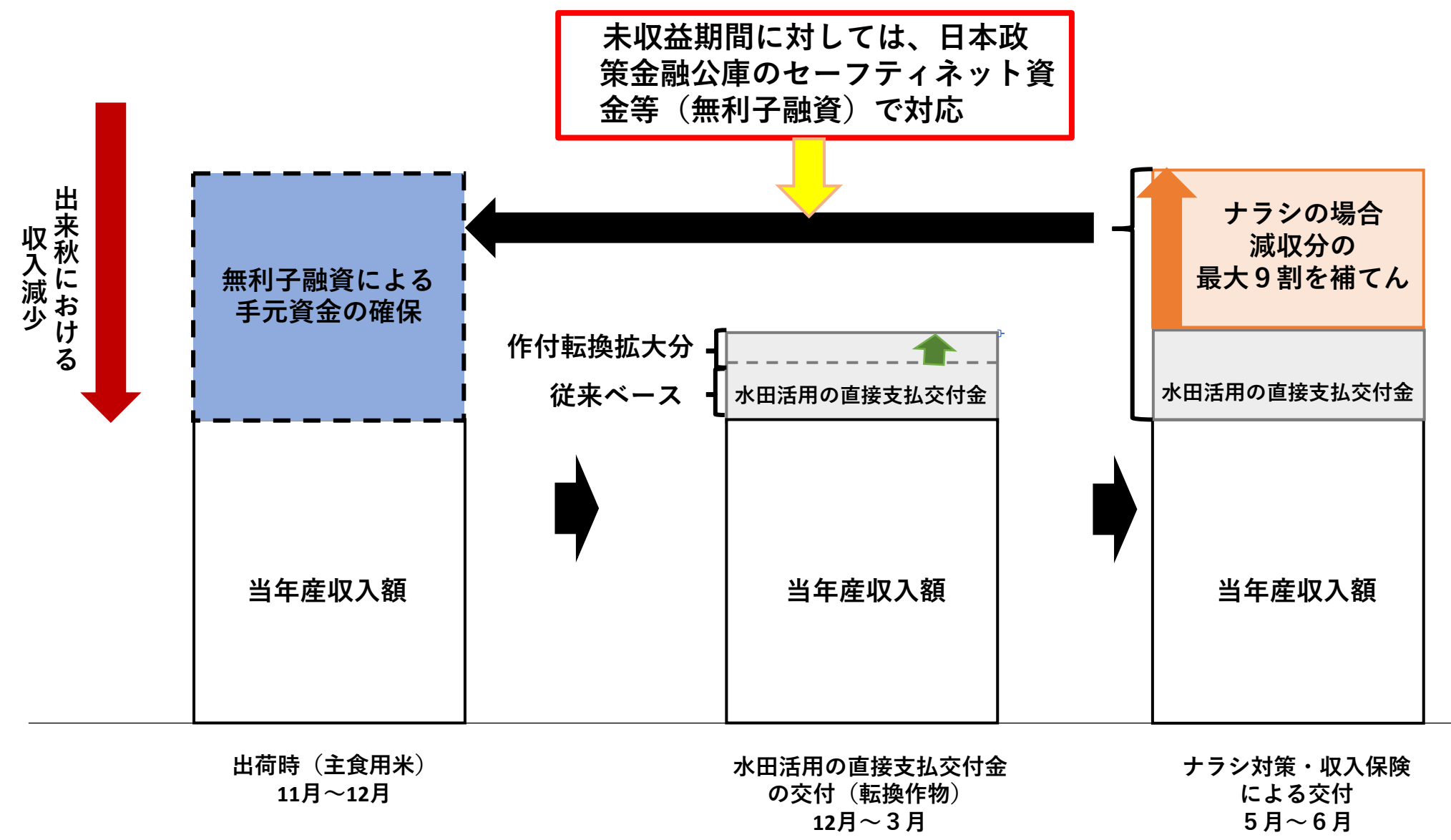
	加入申請件数	うち、米の 加入申請件数	加入申請面積 (米)	主食用米の カバー率(試算)
	(万件)	(万件)	(万ha)	(%)
H24年産	7.1	6.0	43.1	43.5
H25年産	6.8	5.7	42.8	42.2
H26年産	7.1	6.0	45.0	43.4
H27年産	11.2	10.1	55.0	56.2
H28年産	11.0	9.8	55.3	56.9
H29年産	10.6	9.5	55.7	58.5
H30年産	10.1	9.1	57.1	61.2
R元年産	8.8	7.8 (+収入保険(1.5): 9.3)	49.9 (+収入保険(10.7): 60.6)	51.4 (+収入保険(10.2): 61.6)
R2年産	7.8	6.8 (+収入保険(2.3): 9.1)	46.4 (+収入保険(17.9): 64.3)	47.7 (+収入保険(17.2): 64.8)
R3年産	6.8	5.9 (+収入保険(3.7): 9.6)	37.9 (+収入保険: —)	—

※1 加入申請件数・面積は、積立申出した者の数値。

※2 R元年産以降の下段カッコ内は、ナラシと収入保険の合計値(R3年産の米の収入保険加入者件数は11月末時点の数値)。

※3 ナラシのカバー率は、ナラシ加入数量(ナラシの米の加入申請面積に単収を乗じて算出)を米の農産物検査数量(水陸稲)で除して試算。
収入保険のカバー率は、収入保険加入数量(加入面積に単収を乗じて算出)を米の農産物検査数量(水陸稲及び飼料用米)で除して試算。
(R3年産のカバー率は、農産物検査数量等が未確定のため現時点では試算していない。)

水田活用の直接支払交付金、ナラシ・収入保険の支払いまでの未収益期間に対する融資の拡充



＜対策のポイント＞

生産者、集荷業者・団体の自主的な取組により需要に応じた生産・販売が行われる環境を整備し、産地の判断により、主食用米を長期計画的に販売する取組や輸出用など他用途への販売を行う取組等を実施する体制を構築するため、**民間主導のコメの周年供給・需要拡大等に対する取組を支援**します。

＜事業目標＞

生産者、集荷業者・団体による自主的な経営判断や販売戦略に基づく、需要に応じた米の生産・販売の実現

＜事業の内容＞

全国事業

1. 業務用米、輸出用米等の安定取引拡大支援

産地と中食・外食事業者、輸出事業者等との安定取引を拡大するため、**民間団体等が行う業務用米や輸出用米の生産・流通の拡大に向けた展示商談会、新たな需要開拓に向けた販売促進、海外業務用需要などの新たな市場開拓に必要な取組等**を支援します。

産地

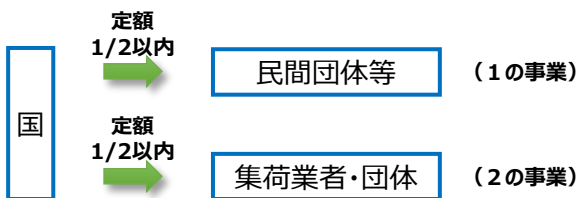
2. 周年供給・需要拡大支援

産地において、あらかじめ生産者等が積立てを行い、以下の取組を実施する場合に支援します。

- ① 主食用米を翌年から翌々年以降に長期計画的に販売する取組（収穫前契約、複数年契約の場合は追加的に支援。保管経費の支援対象期間を拡大。）
- ② 主食用米を輸出向けに販売する際の商品開発、販売促進等の取組
- ③ 主食用米を業務用向け等に販売する際の商品開発、販売促進等の取組
- ④ 主食用米を非主食用へ販売する取組

また、米の流通合理化を進めるため、玄米の推奨規格フレコンを活用した**輸送モデル実証**を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

1. 業務用米、輸出用米等の安定取引拡大支援

〔セミナー〕



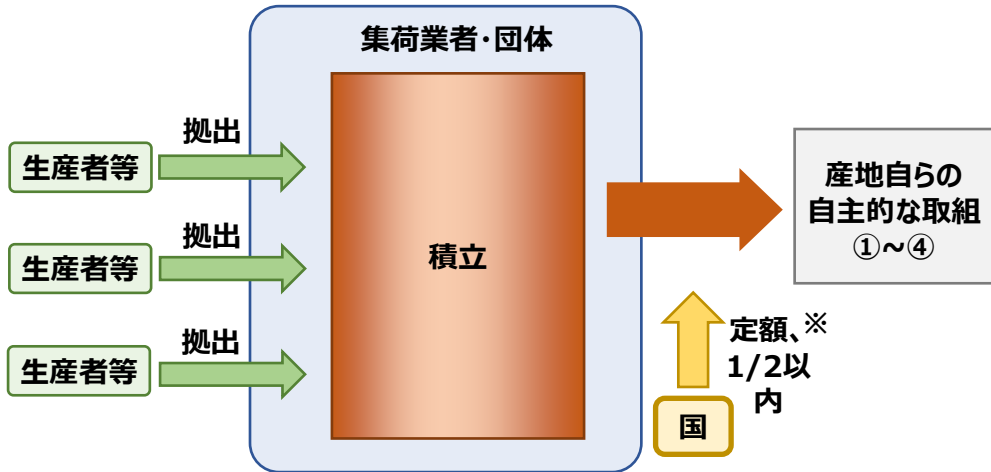
〔展示商談会〕



〔個別商談会〕



2. 周年供給・需要拡大支援



※ 値引きや価格差補てんのための費用は支援の対象外。